

群馬県議会 リベラル群馬

街頭演説1600日
県政の革命児!

県議会だより

後藤かつみ

vol.27

発行 リベラル群馬 後藤かつみ事務所
住所 高崎市八幡町800-24
TEL&FAX 027-343-1393
e-mail ccrgoto@af.wakwak.com
http://www.ccrgoto.com/



コンベンション問題で連日の新聞報道

チエツク機関として一定の責任果たす

コンベンション予算執行に「待った」

後藤かつみが毎回の議会
だよりで問題点を報告して
いる「コンベンション施設建
設計画」の関係予算が次年度
予算案に計上されました。
しかし、計画の実現性や採
算性に対して各議員から疑
問・批判が続出。一連の疑問
点が払しょくされない限り
予算執行を認めないという

リベラル群馬など3会派は修正案を提出

後藤かつみの属するリベ
ラル群馬、新星会、爽風の3
会派は、コンベンション計画
の問題点をより明確にする
ため、関係予算に対する修正
案を提出。
建設ありきの姿勢で突き
進むとする知事の予算案
に対し、①まず県が中心と
なってコンベンションビユー

本当の問題はこれから

ロー(会議・展示会等を誘致
する組織)を立ち上げる。
②アンケート等により広く
県民の意見を聞く。③採算性
やイベント誘致の可能性が
皮算用にならないよう慎重
に検証する。の3点を提案し
ました。

しかし、本当の問題はこれからです。議会
が紛糾したことで、県執行部もやむを得ず
火消しに回ったに過ぎず、計画の見直しを確
約した訳ではありません。
委員会においても副知事は「あくまで現
計画がベストと考えて提案している」と答
弁しており、計画を進んで見直す可能性は
極めて低いと見るべきです。
県議会も、H26年度にはコンベンション施
設計画に特化した特別委員会を設置し、1
年間かけて集中的に審議する予定です。現
計画のまま突き進むとする県執行部にど
れだけブレーキ・修正をかけられるのか、
議会の存在意義のかかった議論はまさにこ
れからです。

群馬県のコンベンション施設建設計画とは?

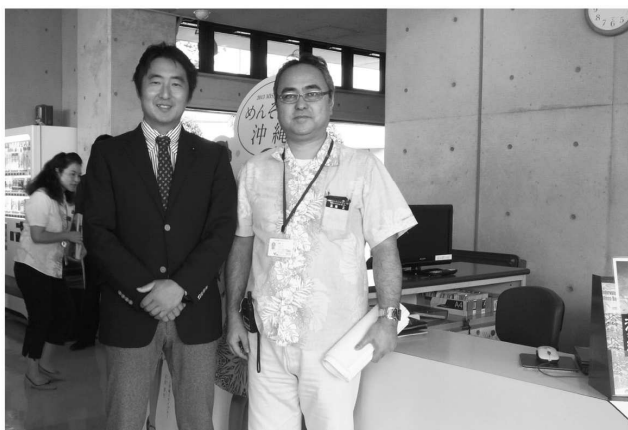
国際会議が可能な「会議施設」と大規模な見本市・展示会が可能な「展示施設」の複合施設を計画

- ① 会議施設 述べ面積 3,400㎡ 述べ収容人数 2,460人
- ② 展示施設 面積 16,000㎡(さいたまスーパーアリーナ(14,600㎡)より大きい)
- ③ 建設費 280億円(建物のみ。総事業費は未定。)
- ④ 維持管理費 年間5億円

コンベンション事業費 県議会3会派 減額案提出へ

3月18日
上毛新聞
より抜粋

高崎競馬跡地でのコンベンション施設建設計画で、県議会のリベラル群馬、新星会、爽風の3会派は見直しを求め、2014年度一般会計当初予算案に計上された事業費の一部減額などを盛り込んだ修正案を19日の本会議に提出する。
修正案は、施設整備のアドバイザリー業務委託費とコンベンション推進費計2725万円を減額して同額を他の用途にも使える企画費に回し、同委託費の2015年度の責務負担行を600万円をなくすもの。



沖縄コンベンションセンターを視察。世界的な観光地でも運営は苦戦している。